

平成26年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 日之出水道機器株式会社	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 日之出水道機器(株) 広報部 山田秀人
代表者氏名 取締役社長 浦上紀之	電話:03-3585-2177 Mail:h-yamada@hinodesuido.co.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

門名 広報部門 ②企業・団体等広報部門	事例名 マンホール蓋の総合サイト『ひらけ!マンホール』開設 http://www.hirake-manhole.com/
---	--

事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい)

開設目的

我が国の下水道をはじめとして、水道、電気、ガスなどの様々な社会インフラ施設においては、地震や浸水などの災害対策はもとより、老朽化に対する適正な維持管理、長寿命化による対応が不可欠となってきました。その大切さを市民にも理解していただくためには、老朽化による社会的な問題やリスク、不具合などを訴えかけるだけではなく、多くの市民がこれらの社会インフラ施設に関心を持って頂き、日々意識が向けられている状況を作り出すことが必要だと考えています。

このため下水道管路施設の中で唯一、地上で広く目に触れることのできる施設である「マンホールふた」を入り口として、下水道に対して親しみと関心を持ってもらうために、マンホールふた総合サイトの開設を行うことといたしました。

サイトの特徴

《総合サイト》

マンホール蓋の写真投稿だけではなく、ニュース、カルチャー、学び、グッズなどのマンホール蓋に関する様々な情報を総合的に掲載。

1. 投稿機能

自分で撮影したマンホール蓋の写真をサイトのトップ画面から簡単に投稿できる。

2. マンホールギャラリー

マンホール蓋の写真を、動植物や観光名所などの様々なキーワードで絞り込んで鑑賞できる。

3. アンディ・マンホール

サイトのナビゲーターとして設定した天才マンホール博士。様々な情報を楽しく紹介する。

4. マンホール発見マップ

投稿されたマンホール蓋写真の位置を地図上に表示。気に入った蓋の設置場所が把握できる。



エントリー事例の特徴 (施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います)

- ・販促目的ではなくマンホール蓋そのものの認知向上を目的としており、自社・他社に関わらず掲載している。
- ・twitter、facebookといった主要なSNSにも専用ページを開設しており、サイト以外でも幅広い層に対する情報発信の仕組みを構築している。
- ・Yahoo! Newsをはじめ、多くのメディア(WEB、TV、雑誌、新聞など)で紹介されており、訪問者数は開設1ヶ月で約2万人、開設1ヶ月で約300件のマンホール写真が投稿された。
- ・マンホールサミット2014でも紹介されたため、関東圏での認知がさらに高まった。